

〈記載例〉

令和5年台風第13号の災害による住宅又は家財の損害額計算書

住所 いわき市平字梅本21番地

氏名 梅本 太郎

①共通事項

り災証明書の判定	<input type="checkbox"/> 全壊	<input checked="" type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 一部損壊で床上浸水
被災財産	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅	⇒	保険金等の補てん	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
	<input checked="" type="checkbox"/> 家財	⇒	保険金等の補てん	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
	<input checked="" type="checkbox"/> 床上浸水(100 cm)				

浸水状況	<input type="checkbox"/> 平屋	<input type="checkbox"/> 床上1.5m以上	(80、100)	<input checked="" type="checkbox"/> 2階建て以上	<input type="checkbox"/> 床上1.5m以上	(55、85)
		<input type="checkbox"/> 床上1m以上1.5m未満	(75、100)		<input checked="" type="checkbox"/> 床上1m以上1.5m未満	(50、85)
		<input type="checkbox"/> 床上50cm以上1m未満	(60、90)		<input type="checkbox"/> 床上50cm以上1m未満	(45、70)
		<input type="checkbox"/> 床上50cm未満	(40、55)		<input type="checkbox"/> 床上50cm未満	(35、40)

※浸水状況の各()内は住宅、家財の被害割合

②住宅の損害状況

※賃貸住宅にお住まいの方は該当になりません。

所有者(共有者)の氏名 (梅本 太郎) (梅本 花子) ()

損害年月日	令和5年9月8日	損害の原因	令和5年台風第13号の災害による
住宅の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 居宅	※居宅以外は非該当	
住宅の構造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造 (33) <input type="checkbox"/> 鉄骨造(骨格材の肉厚3mm以下) (28) <input type="checkbox"/> 鉄骨鉄筋コンクリート造 (70) <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 (70)		
住宅を取得してからの経過年数	35 年	※又は建築年: 年	
住宅の総床面積	150 m ²	※課税明細等から転記	
住宅の取得価額	円	<input checked="" type="checkbox"/> ←不明の場合は✓	
災害関連支出金 ※被災家屋の取壊費用、土砂除去費用	0 円	※支出がない場合は“0”と記入	
保険金等で補てんされる金額	100,000 円	※補てん金がない場合は“0”と記入	

◆裏面に「③家財の損害状況」欄があります⇒

《市記入欄》

住宅の損害割合	① 取得価額が明らかな場合の住宅の取得価額 ※不明な場合は記入不要	円
	② 取得価額が不明な場合(1 m ² 当たりの工事費用×総床面積) ※「1 m ² 当たりの工事費用」は別表1を参照	()円/m ² × ()m ² = 円
	③ (①又は②) × 0.9 × 償却率() × 経過年数()年 ※「償却率」は別表2を参照	円
	④ 被災直前の時価相当額((①又は②) - ③)	円
	⑤ 被害割合 ※別表4を参照	%
	⑥ 災害関連支出金(取壊費用又は除去費用)	円
	⑦ 保険金等で補てんされる金額	円
	⑧ 損害額(④ × ⑤ + ⑥ - ⑦)	円
	⑨ 損害割合(⑧ ÷ ④ × 100)	%

③家財の損害状況

→所有者の氏名 (梅本 太郎) (梅本 花子) (梅本 一郎)
 (梅本 次子) () ()

※同居の家族のうち、減免申請する方の氏名も記入してください。

取得価額が明らかな場合 (家財時価相当合計額)	円	<input checked="" type="checkbox"/> ←不明の場合は✓ ※該当する場合は「被災した家財の個別明細書」を記入
取得価額が不明な場合		
家族構成	<input type="checkbox"/> 夫婦(世帯主29歳以下) <input type="checkbox"/> 夫婦(世帯主30歳～39歳) <input type="checkbox"/> 夫婦(世帯主40歳～49歳) <input checked="" type="checkbox"/> 夫婦(世帯主50歳以上) <input type="checkbox"/> 独身	
生計を一にする親族	大人(18歳以上) <u> 1 </u> 人 子供(18歳未満) <u> 1 </u> 人	※家族構成で選択した夫婦(又は独身)以外の 人数を記入 ※該当者がいない場合は“0”と記入
保険金等で補てんされる金額	500,000 円	※補てん金がない場合は“0”と記入

《市記入欄》

家財の損害割合	⑩ 取得価額が明らかな場合の家財の時価相当合計額	円
	⑪ 取得価額が不明な場合(ア+イ)	円
	ア 家族構成別家財評価額(世帯主の年齢 歳)	夫婦 独身 円 円
	イ 生計を一にする親族による加算額 ・大人(18歳以上の者)1人につき 1,300,000 円 ・子供(18歳未満の者)1人につき 800,000 円	大人 1,300,000 円 × () 人 = 円 子供 800,000 円 × () 人 = 円
	⑫ 被害割合 ※別表4を参照	%
	⑬ 保険金等で補てんされる金額	円
	⑭ 損害額(⑩又は⑪) × ⑫ - ⑬	円
	⑮ 損害割合(⑭ ÷ ⑩又は⑪ × 100)	%

損害割合 (%)	住宅	%	家財	%
----------	----	---	----	---

総合判定 (%)	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 家財	%
----------	--	---

住宅と家財のうち、いずれか大きいほうの損害割合を選択し、該当項目に✓印をつけてください。

該当項目 (いずれか1つ)	損害割合 (住宅と家財のいずれか大きい方)	整理欄
<input type="checkbox"/>	住宅 (50%以上)	D50
<input type="checkbox"/>	住宅 (30%以上 50%未満)	D30
<input type="checkbox"/>	家財 (50%以上)	E50
<input type="checkbox"/>	家財 (30%以上 50%未満)	E30